

平成 29 年度 事業計画

公益財団法人 日本呼吸器財団

(概要)

平成 29 年度の事業計画は、前年度比 1,134 万円増の 2,115 万円としました。2,115 万円の内訳は、助成金が 1,550 万円で事業に関わる費用が 565 万円となります。助成金の内訳は、市民公開講座開催助成金が 200 万円、患者団体連合会に対する助成金が 50 万円、そしてファイザーフェロシップ助成金に代わる研究助成金が 1,300 万円です。市民公開講座助成は、「呼吸の日(5月9日)」、「肺の日(8月1日)」に日本呼吸器学会が全国8カ所で開催する市民公開講座と GOLD 日本委員会が開催する「日本 COPD サミット」に共催するものです。患者団体助成は、呼吸器疾患患者団体が全国規模で連合、協力しあう為に平成 16 年に組織された「日本呼吸器疾患患者団体連合会」の運営費の一部として助成しているものです。研究助成は平成 27 年度で終了したファイザーフェロシップ助成の後継として平成 29 年度から開始する助成事業で、呼吸器疾患の疫学調査、病態解明や予防法、治療法の開発などの研究に関わるグループに対する助成です。その他、事業に関わる費用として、例年の実績ベースを参考に 565 万円を計画しました。

以上により、平成 29 年度は 2,115 万円の事業計画を立案致しました。

(内容)

摘要	金額	備考
1.市民公開講座助成	200 万円	「呼吸の日」、「肺の日」の市民講座 北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿 中国・四国、九州の 8 件 「日本 COPD サミット」の市民講座 東京の 1 件
2.患者団体助成	50 万円	「日本呼吸器疾患患者団体連合会」へ 1 件
3.研究助成	1,300 万円	グループ研究に対する助成を 5 件 日本呼吸器学会学術部会に対する助成を 1 件
4.事業運営費用	565 万円	事業運営に関わる諸費用
事業費合計	2,115 万円	